

# 若狭町 議会だより



若狭町まつり

若祭  
WAKASAI

プールに入って  
魚をつかんで食べる体験

もくじ

平成23年度決算……………P2～P3  
平成24年度補正予算………P4  
常任委員会報告……………P5  
議決議案……………P6

女性の会のつどい……………P7  
一般質問……………P8～P9  
議会の動き……………P10

<b>実費公債費比率 16.5%</b>
公債費による財政負担の程度を示す数値 平成22年度対比 0.1%減
<b>経常収支比率 89.8%</b>
財政硬直性を示す数値 平成22年度対比 7.7ポイント増

# 平成23年度 決算を認定

## 一般会計歳出総額

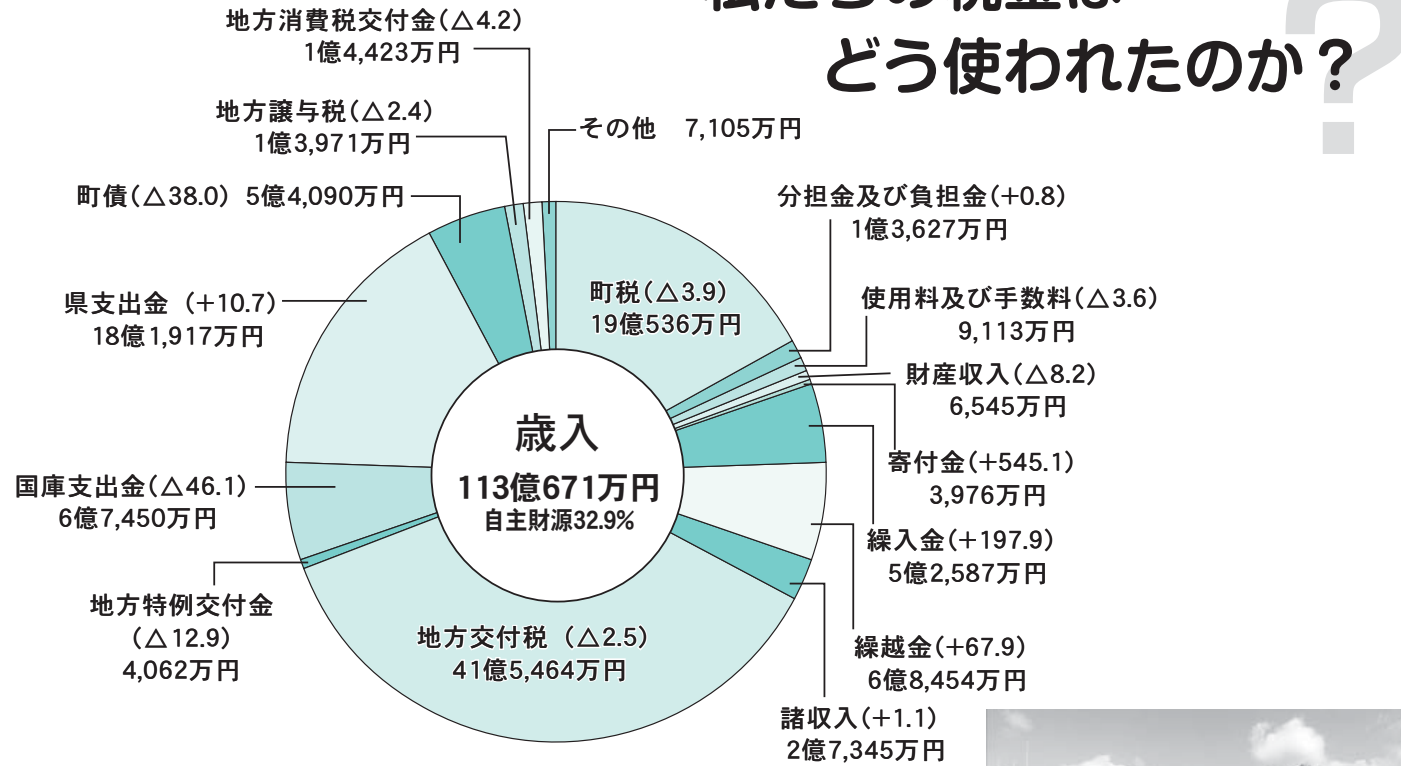
# 108億2,315万円

**歳入** 自主財源 32.9%  
依存財源 67.1%

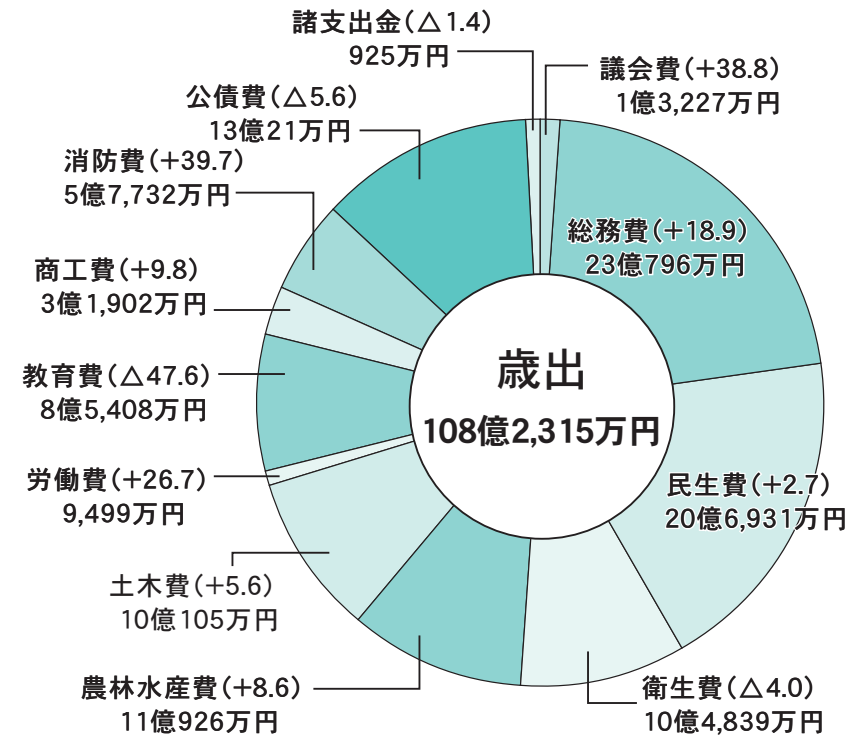
### 平成23年度重要な事業

- 総務費**
- 有害鳥獣処理加工施設建設 (嶺南連携事業) 3億5,467万円
  - きめ細かな交付金事業 (平成22年度繰越) 庁舎等修繕 7,107万円  
町道整備等 9,876万円
- 民生費**
- 子ども医療費助成事業 4,725万円
- 農林水産業費**
- 獣害防止柵設置事業 7,406万円
  - 有害鳥獣対策事業 (捕獲報償) 2,122万円
  - おいしい福井米づくり事業 三方カントリーエレベーター改修 1億6,474万円
- 教育費**
- 瓜生小学校プールリフレッシュ事業 8,011万円
  - 熊川宿観光駐車場整備事業 2,911万円
- 消防費**
- 若狭消防署上中分署建設事業 (平成23年度・24年度継続事業) 1億4,899万円

## 私たちの税金は どう使われたのか?



**支出は** 住民一人当たり 約66万円  
一世帯当たり 約218万円



〔数値について〕  
※万単位で表示しているため端数が一致しない場合があります。  
※ ( ) 内は前年度比



**主な質疑事項**

**問** 平成23年度で総務課の所管事業の反省と、平成24年度に生かしたいと思うことは何か。  
**答** 平成23年度は、きめ細かな交付金事業で修繕に力を入れた。ある程度終了したので今後修繕は節約できると思う。国、県からの補助を活用努力していく。

**問** 国保の基金の残高が1,000万円ほどしかない。国保税を上げるのか。  
**答** 国保税は平成25年度から上げる方向で検討している。11月に再度お諮りする。

**問** 集合住宅の滞納は何年前からか。  
**答** 平成21年以前の滞納は管理団体が負担。平成22年度では5、6年分滞納の方もいる。返済計画を作成してもらっている。

## 平成23年度決算審査

### 特別会計

特別会計名	歳入	歳出	特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	17億160万円	17億105万円	農業集落排水処理事業	4億3,349万円	4億1,570万円
後期高齢者医療	1億6,884万円	1億6,880万円	漁業集落排水処理事業	3,311万円	3,308万円
直営診療所	967万円	941万円	公共下水道事業	5億6,789万円	5億6,385万円
介護保険	15億2,516万円	14億9,374万円	町営住宅等	1億4,841万円	1億4,571万円
簡易水道事業	1億7,576万円	1億4,707万円	土地開発事業	1億4,769万円	1億4,681万円
農業者労働災害共済事業	213万円	120万円			

会計名	区分	収入	支出	差引
水道事業	収益的	1億5,107万円	1億2,736万円	2,371万円
	資本的	1,920万円	7,650万円	△5,730万円
工事用下水道事業	収益的	2,940万円	2,119万円	821万円
	資本的	434万円	434万円	0円
上中病院事業	収益的	7億2,271万円	7億2,161万円	110万円
	資本的	105万円	2,783万円	△2,678万円





**主な質疑事項**  
 ○平成24年度補正予算について  
 原子力発電施設立地共生交付金は、平成24年度の最終的な交付金になるのか。  
 見込み額は2億1千940万円ではほぼ確定。平成25年度までの計画をしている。平成25年度で終わる計画。  
 伝統行事保存継承事業の具体的な内容は、事務局が歴史文化課の伝統文化協会に取りまとめをしている。  
 1集落10万円の補助。  
 上瀬住宅地で町有地が多くあるのに造成しても売却できないのでは。将来的にどうか。  
 次世代定住促進で人口を減少させない努力をしている。46世帯の方の受け皿として達成する考えであり、行政としての政策をしていく。  
 瓜割エコビレッジは住宅を売るための計画か。目的は。  
 その地域をエコビレッジとして都会の方を対象に売却する計画。  
 小水力発電や水車整備をして全国に発信する事業。パレオ図書館内のカメラ設置の目的は。  
 不審者対応と防犯の目的。  
 社会体育活動事業の中で、フワワーパークと上中体育館のリフレッシュをプロポーザルで募集すると、上中体育館の委託の中身は。  
 プロポーザル方式で、上中体育館をどのようにするか提案していただく。業者が決まったらその業者が実施設計を行う。

予算決算常任委員会

7月臨時会 [7月31日]

補正 1,800 万円一般会計予算に増額

緊急雇用創出事業として、河川の浚渫、獣害のない里づくり、観光誘客事業を盛り込む。

9月定例会 [9月5日~25日]

一般会計4億6,225万円を増額補正

合計 99億1,403万円

一般会計 主な事業

総務費	●交通安全施設整備事業	345万円	土木費	●道路維持修繕事業	3,420万円
民生費	●ふれあいハウス管理事業	300万円		●みんなでつくる原材料支給事業	100万円
農林水産業事業費	●水田農業活性化事業 ●おいしい福井米生産体制整備 ●農業体質強化基盤整備促進	3,210万円 4,604万円 1,000万円	教育費	●熊川宿バス停留所整備事業	501万円
商工費	●地域振興商品券事業 ●観光協会補助金事業	362万円 200万円		●中学校教育振興事業	135万円
土木費	●除雪対策事業	5,195万円		●パレオ若狭図書館運営事業	105万円
				●上中体育館改修事業	1,093万円

主な収入

地方交付税	3,000万円
県支出金	1億 200万円
財産収入	555万円
繰入金	2,644万円
繰越金	3億2,646万円
市町村債	△3,120万円

平成24年度特別会計

会計区分	補正額	合計額	会計区分	補正額	合計額
国民健康保険	3,537万円	18億1,026万円	公共下水道	3,916万円	5億9,703万円
後期高齢者医療	27万円	1億7,002万円	町営住宅等	240万円	1億4,617万円
介護保険	3,289万円	15億3,705万円	土地開発事業	245万円	333万円
簡易水道事業	1,647万円	2億3,408万円	企業会計		
農業集落排水処理事業	2,616万円	4億4,882万円	水道事業	563万円	3億 584万円

総務産業建設常任委員会

条例の改正2件を審査。いずれも全員一致で原案可決すべきものと決定しました。

若狭町防災会議条例の一部を改正する条例

災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴い、若狭町防災会議の所掌事務局等の改正を行うものです。

主な質疑事項

改正案の定数はどうなるのか。  
現在委員が21名の構成で、定数は34名以内となっている。町長が自主防災組織を構成する者又は学識経験者の中から任命するので、今後21名より若干多くなる。

災害対策本部の構成員は役場の職員か。役場の職員、消防署、警察に入ってもらっている。

学識経験者が入った意味は、原子力防災も踏まえての事か。

最近いろいろな災害が発生しており、専門である大学の教授を入れる予定。

若狭町災害対策本部条例の一部を改正する条例

災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条項を改正するものであります。

主な質疑事項

学識経験者は災害本部に直ぐに出て頂ける方を選任するように。  
考慮して近くの方を選任する。

議会での意見書提出

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書  
森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むために恒久的・安定的な財源が大幅に不足しているため、地球温暖化対策のための税の一定割合を森林面積に応じて譲与する仕組みを早急に構築するよう求めるものです。

地方財政の充実・強化を求める意見書

平成25年度の地方財政予算全体の安定確保に向けて、政府に対策を求めるものです。近年の経済状況の悪化を懸念する上からも重要。

教育厚生常任委員会

9月議会での付託案件はありませんでしたが、所管事務調査の中で、次のような質疑がありました。

主な質疑事項

レイクヒルズ病院の現状をどう考えているのか。

経営状況は大変厳しく、診療科目の見直しや、療養型病床を増やす方向で考えていく。

前町長時代に、話のあったレイクヒルズ敷地への老人ホーム誘致の話はその後どうなったのか。

行政の初期投資も無理なので、断った。はじめの調査はどのようになされているか。

また、カウンセラーは。

アンケート調査はどの学校でもしている。平成23年は1件、24年は小学校、中学校でも1件ずつあった。県からカウンセラーが両中学校と小学校を回っている。



上中カントリーエレベーター



上中体育館



# 「女性の会のつどい」で議員と語る会 中央公民館 平成24年7月20日

## ■分科会（小グループに分かれてフリートーク）

A

介護保険料を上げてても施設やサービスを充実させるか否か！



藤田・小林議員



大塚小堀信議員

B

合併後、上中・三方地域でシステムの相違があることについて！



清水・増井議員



中島・中村議員

C エネルギー開発についてのあれこれ！



北原・武田議員

■全体会（各グループの報告会）



現状と課題を見出し対策を図っていく

D

学校教育が子どもたちにとってより良くなるための方策！



松本・藤本佳議員



柘原・藤本勲議員

E

コウノトリを守るために私たちに出来ること！



松岡・福谷議員



小堀友・霜中議員

# 議員定数2名減 16名に

9月定例議会最終日(25日)、議員定数を2名削減し、16名とする条例案が議員発議で上程され、可決された。本年度、全議員で議会改革の一環で議論を始め、「議員と語る会でのフリートークや町の厳しい財政事情、人口減少傾向にある」こと等を踏まえたもので議論を重ねてきた。「地域に根差した議会活動をするには定数を減らすべきでない」の異論もあったが、合併後初めての削減になるもので、来年4月の任期満了に伴う選挙から適用される。

## 議員賛否一覧

議長は採決に加わりません ○賛成 ×反対

議員名	採決月日	霜中茂実	藤本佳司	柘原直仁	北原武道	松岡喜一	福谷洋	藤田美穂	武田敏孝	清水利一	藤本勲	大塚季由	中島正昭	小堀信昭	小林和弘	松本孝雄	増井九右衛門	中村正彦	小堀友廣
認定第1号 平成23年度若狭町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	9/25	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第67号 平成24年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算（第1号）	9/25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	—
発議第5号 若狭町議会議員の定数を定める条例の一部改正について	9/25	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—

### 【9月5日に採決され全員賛成で可決された議案】

- 町道路線の認定（西部135号線 神子～小川）
- 教育委員会委員の任命につき同意（田辺佐知夫氏）

### 【9月25日に採決され全員賛成で可決された議案】

- 平成23年度若狭町水道事業会計、工業用水道事業会計及び国民健康保険上中病院事業会計決算の認定について
- 若狭町防災会議条例の一部改正
- 若狭町災害対策本部条例の一部改正
- 平成24年度一般会計補正予算（第3号）
- 平成24年度特別会計、企業会計補正予算8件



## 安全協定の見直し

現在電力事業者と原子力発電所準立地市町と結んでいる、原子力安全協定の見直しの申し入れに対する回答が、9月14日にあり、9月25日に町当局と関西電力(株)から説明がありました。

主な内容は、立地並みの権限は認めないが、計画の事前報告や職員の現地確認、損害の補償など新たな項目が入っている。

立地並みを申し入れたが、内容は当初望んでいたものかとの町長への質問に対し、「事業者から今後とも誠意をもって継続するとの回答であり、これが限界かと思う。今後、10月末を目処に締結したい。」との回答であった。事業者には、損害の補償、原子力防災対策の充実について質問があり、それぞれ答弁があった。





松本 孝雄 議員

### 舞鶴若狭自動車道の開通を控え、 周辺の環境整備や観光施策は 町長

**松本** 平成26年度に開通予定の舞鶴若狭自動車道「三方五湖PA」に付設予定であるスマートICの必要性と活用方法は。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**松本** 北陸新幹線の若狭ルートが決定された時、在来線としての快速鉄道は、

**町長** 現時点では、若狭ルートが決定した場合、快速鉄道が並行在来線になるのか、主要路線になるのかは不透明である。

**松本** 今後、若狭ルートを堅持し、今以上に、福井県と嶺南6市町の連携を密にし、意志統一を図り、建設に向け、努力を傾注する。

**町長** 今後、「嶺南鉄道整備基金の積み立てを、



北原 武道 議員

### 消費税10%の町内への影響は？ 町民と町内企業の税負担は 年14億円程度増える見込み 総務課長

**総務課長** 県は「県民と県内企業の負担増を80億円」としている。これを若狭町にあてはめた。

**北原** 消費税増税が決まったら、社会保障の検討は後回しで、大型公共事業が一律に認可された。北陸新幹線の敦賀までの延伸で、工事費の福井県負担はどれだけの額か。

**北原** 消費税増税が決まったら、社会保障の検討は後回しで、大型公共事業が一律に認可された。北陸新幹線の敦賀までの延伸で、工事費の福井県負担はどれだけの額か。

**町長** 若狭地域の観光拠点として、また、若狭湾沿岸道路ネットワークの玄関口として、「三方五湖PA」を有効活用するために、三方五湖スマートICの設置に向け取り組んでいる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 現時点では、若狭ルートが決定した場合、快速鉄道が並行在来線になるのか、主要路線になるのかは不透明である。

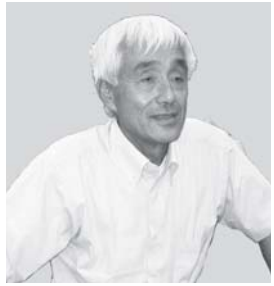
**町長** 今後、「嶺南鉄道整備基金の積み立てを、

**町長** 今後、「嶺南鉄道整備基金の積み立てを、

**町長** 今後、「嶺南鉄道整備基金の積み立てを、

(文責：質問者本人)

# 一般質問



小堀 信昭 議員

**町長** 交通弱者が利用しやすいきめ細かい交通方式をとりいれる自治体が多い。

**町長** 交通弱者が利用しやすいきめ細かい交通方式をとりいれる自治体が多い。



増井 九右衛門 議員

**町長** 交通弱者が利用しやすいきめ細かい交通方式をとりいれる自治体が多い。

**町長** 交通弱者が利用しやすいきめ細かい交通方式をとりいれる自治体が多い。

### 交通弱者にオンデマンド方式を取り入れられないか

**町長** 町の交通体系を今年度中にメドを立て早い時期に実施していきたい

**交通弱者対策を伺う**

**小堀** 町のバス運行費用は。

**町長** 全体で3千580万円。

**小堀** 運行形態は従来変わっていない。

**町長** 集落内運行を願う交通弱者は多い。

**町長** 県内でもオンデマンド方式をとりいれる自治体が多い。

**町長** 町でも取り入れられないか。

**町長** 交通弱者が利用しやすいきめ細かい交通方式をとりいれる自治体が多い。

### 舞鶴若狭自動車道の開通を控え、 周辺の環境整備や観光施策は 町長

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

**町長** 新たな魅力として三方五湖や常神半島周辺で花桃や山桜などに組み込み、既存のイベントであるツアーデー、お宿まつり、若祭等を、スマートICによる交通アクセスの良さや併せて情報を発信し、イベントと道の駅等の施設との相乗効果を生みながら、観光産業の活性化に繋げる。

### 新規就農者対策について

**小堀** 本年度の観光客入り込みが減少と聞く。その原因を伺う。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

**町長** 観光ニーズの変化がある。

### 通学路の道路明示とか歩行者エリアを設け 安全な通学路を確保する考えがないか

**町長** 現状では難しい看板等で運転者に注意を喚起講習会等で意識を深め向上を図りたい

**増井** 町内にスクールゾーンを設けているのか。

**町長** 設けているが交通規制はしていない。

**増井** スクールゾーンを設けているなら具体的などのような安全施策を考えているか。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

**町長** 学校ごとに「通学路安全マップ」を作成し、児童生徒に通学路に注意箇所の指導をしている。

### まちづくりの 地域の人材育成

**増井** 若狭町まちづくりプランを実現するには地域の人材育成が必要だ

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。

**町長** 多くの住民に積極的に地域づくりに関わっていただき、住民のみなさん自ら考え、実践する活動に支援し、地域リーダー育成に取り組むたい。





# 議会の動き



7月4日／福井県町村議会議長会議員研修  
自治会館で議会活動の研修を受けました。



7月9日／原子力発電若狭町環境安全対策協議会総会・研修会  
保安院に質問



7月21日／福井県消防操法大会  
参加した三方消防団第1・第3分団大健闘



8月21日／小浜市・若狭町振興協議会総会  
嶺南地域有害鳥獣処理施設の視察



9月11日／女性ネットワークの傍聴風景



9月22日／三方五湖一斉清掃活動  
小雨降る中でおこなわれました。

## 編集後記

今年は昨年より暑い夏で、9月に入っても真夏日があり、秋が来るかと心配でしたが、昔の人はよく言ったもので「彼岸が過ぎれば……」ということで、秋らしい季節がやってきました。

町民の皆様にも、議会だよりの愛読と議会への関心をもっていただけるか、色々苦心致しています。

ご意見、ご感想をお寄せ下さい。お待ちしております。

(増井九右衛門)

